

題材名 出前授業「版画の魅力 - 一版多色刷りの版画に挑戦」  
ねらい

映像資料（清宮質，駒井哲郎など）の鑑賞と鑑賞をより深めるための体験活動を行うこと  
によって，子どもたちが美術作品に親しみ，鑑賞の能力を高めることができる内容とする。

主な児童の活動 T（担任の先生）	GT（ゲストティーチャー）	時間
<p>授業が始まる前に，紹介をしてください</p>		5
<p>1 様々な技法から，版画の魅力について話し合い，版画作品に対する関心を高める。 学級の実態に合わせて</p>	<p>担任の先生と共に，児童の発表に対して，共感的な言葉かけや解説などをする。</p> <p>美術館から持参した複製画などを利用して，鑑賞活動に対する関心・意欲を高める。</p> 	
<p>2 本時のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>一版多色刷りの版画に挑戦</p> </div>		
<p>3 映像資料を鑑賞し，様々な版画の技法に触れながら，版画作品の魅力や絵画の見方について知る。</p>	<p>PP映像で版画の技法について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清宮質文「さまよう蝶 - 何処へ」</li> <li>・駒井哲郎「顔-びっくりしている少女」</li> <li>・野田哲也「日記」 他</li> </ul>	10
<p>4 彫りの線の勢いと重色の効果を考えながら，体験活動「一版多色刷りの版画に挑戦」を行う。</p> 	<p>活動について実演しながら説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻刀の使い方(持ち方と刀の進め方...安全な使い方)を確認しながら，線の勢いを意識し，線彫りする。</li> <li>・刷りの準備～配色計画...紙のセッティング</li> <li>・摺り(刷り)...水彩絵の具に少量の水を加え，筆で版に色をつける。ラシャ紙をかぶせ，ばれんで摺る。(淡い色から)</li> </ul> <p>担任の先生と協力して，個別指導に当たる。重色の効果を生かし，深みのある作品を目指す。また，同一色でのグラデーションなど，摺りの工夫についても児童の作業状況に合わせて助言する。 実態に合わせて</p>	70 準備 ・休憩 ・片付けを含む
<p>5 本時のまとめをする。 何人かの作品を取り上げ，活動の振り返りを行うとともに，今後の表現活動に生かせるようにする。</p>	<p>活動の賞賛をし，質問等があれば受ける。</p>	5

今年度の4月から開催された版画の展覧会「照沼コレクション展」の作品画像などを使って，様々な版画の技法をテーマに鑑賞を行った。本授業の後，校内版画展に向けて作品作りをするということで，鑑賞から技法体験まで熱心に取り組んでいた。

